



尾久西だより

荒川区立尾久西小学校
発行日 平成30年9月1日
発行者 校長 末永 寿宣

No. 329 9月号

尾久西小学校の金管バンド ～外部人材の活用を通して～

校長 末永 寿宣

今年から金管バンドの指導員として、演奏家5名をお招きし、夏休みの6日間、集中的に楽器の指導をお願いしました。

本校のPTA会長OB会である「顧問会」の黒木様のご紹介で実現しました。

ホルネットやアルトホルン、トロンボーン、ユーフォニウム、打楽器などそれぞれの楽器の演奏家から綺麗な音を出すためのポイントを教わった子どもたちは、指の使い方や呼吸の仕方など、教わったことを一つ一つ実践し、少しずつ上達する姿が見られました。この取り組みは、小学校の金管バンドの演奏力のレベルアップと芸術振興を目的として、荒川区教育委員会が



取り組んでいるものです。次年度以降も尾久西小学校の金管バンド練習システムとして、定着させていきます。レッスンの詳細はホームページで紹介していますので、下記アドレスをご参照ください。

<http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/OGUNISHI-E/30バックナンバー/金管バンド/>

【尾久西小学校金管バンドの主な年間スケジュール】

- 5月上旬 ユニフォーム採寸 (5,6年)
- 5月下旬 運動会にて演奏 (5,6年)
- 6月上旬 金管バンド1学期校内発表会 (5,6年)
- 6月中旬 社会を明るくする運動パレード参加 (5,6年)
- 7月上旬 新入部員募集 (4,5年)
- 7月下旬 夏季集中練習／パート練習 (4,5年中心)
- 9月 引き継ぎ期間 (4,5,6年)
- 10月中旬 金管バンド2学期校内発表会 (5,6年)

※「音楽会」が開催される年は、音楽会プログラムの金管バンド演奏をもって「金管バンド2学期校内発表会」とします。

※日常の練習は、朝7:50～8:15に音楽専科の先生が中心となって行っています。



▲ホルネットパートのご指導をいただいた山瀬コーチ愛用のホルネット。メンテナンスはご自身でされるそうです。何十年も使い込んだ楽器には、奏者の魂が宿っているかのようです。「子どもたちにも長く楽器に親しんでほしい」とメッセージをいただきました。

尾久西小学校の金管バンドに外部人材を活用し、子どもたちの学習意欲と最後までやり遂げる強い心を育てるため、今後も努力してまいります。保護者・地域の皆様のご協力に感謝申し上げますとともに、これからもご支援のほどよろしくお願い申し上げます。